



1年生の皆さん入学おめでとうございます。進路部就職担当の前田です。就職に関する様々な情報をこの「就職だより」で提供していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。卒業後の進路を就職と決めている人は早めの行動が大事です！いい求人はすぐに決まってしまう。まだ進路が決まっていない人もまずは進路室に来て情報収集や相談をしてください。お待ちしております！

皆さん「就職」に対してどんなイメージを持っていますか？

ひとそれぞれ仕事に対する考え方は違います。やりがいを重視したり、好きなことを仕事にしたい人がいる一方、高収入や安定した生活が保障された仕事を求める人もいます。将来どんな仕事をしたいと考えていますか？

今からどれだけ自分のことを見つめ直したか、どれだけ会社のことを研究したかによって

希望する企業へ合格できるか確率がアップします！ぜひ今日から準備をスタートしてくださいね！

高校生の皆さんは、卒業後すぐ就職するか、進学するかを決断をしなければなりません。既に高卒で就職する！

と、決めている人もいれば、まだ進学か就職で迷っているという人もいます。

そこで今回は高卒で就職した場合のメリット・デメリットについて少し考えてみましょう。

高卒就職のメリット

- ・進学にかかるお金が不要。
- ・大企業の高卒正社員のほうが中小企業の大卒正社員より生涯賃金が高い。
- ・企業の大卒採用基準と高卒採用基準が違うため、大企業に就職するには高卒のほうが比較的有利。
- ・早く仕事に就いて社会人としての経験を積めるので、転職する場合に若さとキャリアが武器になる。

高卒就職のデメリット

- ・大学でしか取れない資格があり、高卒だと職業の幅が狭まる。(就職先や職種に限られる)
- ・大卒と高卒で給料に差がある。
- ・出世が難しい傾向にある。
- ・最終学歴が高卒なので、職種や就職先によっては転職する際に不利になる場合がある。

高卒でも大卒でも就職は「新卒」であることが重要です！！

高卒で就職といっても、「**新卒**」で就職するのと、卒業後しばらくアルバイトや無職の状態から就職するのでは大きな差がでてしまいます。「新卒」は、正社員採用が多い、資格や経験が無くても一から教えてもらえるなどのメリットがあります。進路室で紹介している「高卒求人」は、高校生専用の求人で、一般の人は応募できません。また、一般の求人誌で紹介されている求人とは違い、在学中に内定をもらっても就労は卒業する日以降まで待ってもらえます。

就職を希望する人が臨時休校中にやっておくべきこと！！

1. 保護者と進路についてしっかりと話し合う。(県内就職か県外就職か、職種など)
2. 進路室で昨年の求人票を見て、どのような仕事があるか調べる。自分が就きたい仕事かわからない場合は、進路室で先生に相談する。
3. 応募したい会社を3社程度選び、その会社についての情報を収集しておく。採用試験の方法を調べ、対策をしておく。

お願い：進路室では進路室利用者の人数を把握するため、生徒用入口に生徒名簿を置いています。進路室を利用する生徒は自分の名前に○をつけてから入室してください。ご協力よろしくお願いいたします。